オートフィルタ

表が大きいと見たいデータを探し出すのも大変ですが、Excel には表の中から指定した条件に合うデータだけを表示する「オートフィルタ」というたいへん便利な機能が備わっています。

オートフィルタの設定

テーブル中のいずれかのセルを選択して いる状態で、「データ」タブの「フィルター」 ボタンをクリックするだけで、自動的にオ ートフィルタ機能が有効になり、先頭行 (通常はタイトル行)の各欄にプルダウン メニューが並んでくれます。

										В	xokt - Excel	
		94F	HA 1	ER (208	9-9	校開	87	-	したいす業を入力して	
54.007 10:05	-90 MLA 50 919			7 74109-	で、クバア で、月1日日 で、1月1日日 で、1月1日日 パター		1000000000000000000000000000000000000					
							2100	9- (Ctrl+	Shift+L)		
AL			10	0		E E	52	94 94	道行したたらにフィルターを進用しま す。			
1	生徒番号	-	氏名	住別	31	算数			利用点	いの矢印	モクルクレて、データ	
2	20	1	梅田孝子	文	95	89	1 1	*	81203	这次要求。	F.	
3	56	2	勝田智子	灾	90	82	100					
4	28	2	杂野使夫	男	78	45	1.444	- Land				
5	42	2	中西县之	男	45	80	0	1481546				
6	55	1	福田清男	男	60	58		82	90	29	0	
7	17	1	今井利治	男	74	38		72	66	25	0	
8	61	2	山本費子	文	52	55		67	60	23	4	
9	12	1	石川博	男	48	77	1	52	48	22	5	
10	57	1	牧田裕子	安	48	60		50	40	19	8	
11							-			-		

「データ」タブの「フィルター」をクリック

【便利知識】

先頭行の連続した複数セルを選択している状態で「フィルター」ボタンをクリックすると、選択したセルの列だけにプルダウンメニューが並びます。

(とびとびの複数セルを選択している時にはオートフィルタの設定ができません。)

オートフィルタの解除

再度「フィルター」ボタンを押下すると、オートフィルタ機能が停止し、プルダウンメニューが消えます。

オートフィルタの活用

プルダウンメニューを開くとその列に記載 されているデータ内容が並んでいます。 その中から見たいものを選ぶと、その条 件に合ったデータ行だけが抽出されて表 示されます。

それ以外のデータは画面上消えていますが、なくなったわけではないのでご安心を・・。

その証拠に別のものを選べば、今度は その条件のもので選択表示されます。

オートフィルタでは、抽出表示された表を 更に絞込み表示させることもできます。

データを全部表示に戻すには、オートフィ ルタの条件で、「すべて表示する」を選ん でください。

複数の項目で絞込みをしていた場合には それぞれを「すべて表示する」にして戻す ことをお忘れなく。

			85	· d - 4		R i							Book1 -
771			979	18 3.	18 M				7.0	7-9	6252	8 .8	
外部9 取り込		「作品」 新しい クエリ・	クエリの思 デーブルは 日 日 日 の 思 近使っ 取 限 に 会 換	t示 がら ホソース	「 すべて 更新・	 接続 	ry ARE	21 31 8	<u>入口</u> 2へ結え だ ²	7010 7010	表 かけ も 用語 を 詳細 マルター	un e	1000日 11日日 11日日 11日日 11日日
К11	i)		1. 8	~ fe									
1	1	i	в	С		D	E		F		G	н	1.5
1	生徒	業官に	租 🖓	氏名	- 1	主別(国語		算動	-	理科・	社会	- It -
2	2.	1 21/4	(5)				95		89		90	98	372
3	ž.	1 12/0	(Q)			1	90		82		95	92	359
4		878	並べ替え(工)			-	78		45		100	78	301
5	5	127	1 157155	-2017(6)			45		80		100	67	292
6		87	(L)-9-(L)			- 1	60		58		82	90	290
7		947	とト フィッレター(日	5)			74		38		72	66	250
8		秋雨				P	52		55		67	60	234
9		114	■(すべて選ぎ	R)			48		77		52	48	225
10		1	▲男				48		60		50	40	198

「性別」のプルダウンメニューから「男」のみを選択

- 21	there a		85	. 0.8	· = & ;	ų ÷.					7-174	1分說明明。
774			979	141入 日		L-1791	B.C	データ	校開	表示	Q II	
1855	-90 新 5月 - 91		 ウエツのき デーブル Co 単近使: 即様と変換 	5示 から ホゾース す		7.4 0.482.88	1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	7 7453-	長 の17 毛肉油 予算紙 1/9-)明 197年	100 au	107 75% 計画表: 11 単表: 11 単表:
110		٠	1. ×	$\sim - \hbar$	⇒SUM(E)	10:H10)						
4	A		в	С	D	Ε	F		G	н		1
1	生徒番	4	組 .7	氏名。	性別,1	国語	- 算影	-	里科 🖌	社会	- 1	H 🗐
6	55		1	福田靖男	男	60	58		82	90	2	90
7	17	T	1	今井利治	男	74	38		72	66	2	50
9	12		1	石川博	男	48	77		52	48	2	25
11					1						1	

続けて「組」から「1」のみを選択し「1 組の男」を抽出

SUBTOTAL 関数との組み合わせ

抽出されたデータだけで合計値や平均値 などを求めたいという場合がすくなくありま せん。

合計を求める一般的な「SUM 関数」を使っ てしまうと、フィルタで非表示になった行の データも集計に含まれてしまいます。 「SUBTOTAL 関数」を使えば、フィルタで 抽出されたデータのみで集計されます。

		85	· @ - & -						Book1 -
771		999	編入 編	a	L-1791	取式 デー	クロス	表示	V IRTELAN
fa MBN HD	2 7-1- B	 数 1 1 1 1 1 1	1 日本	(序列 日付/間 (序列 日付/間 (ポッ)	风 图 桃莺/行列	0 877/Ξ91 ÷0	1000 EN	 一名前の3 「日本式でき 生 回 出行取り 主義された名 	EM - 3 EM R/Y-GAVIX - 5 AN
co	UNTIF *	×	V fe	-SUBTC	TAL(9,E2:	E10)			
2	A	в	с	D	Ε	F	G	н	1
1	生徒委任	稿 🕞	氏名 +	住別」。	国語;	第款 -	理科 -	社会 +	81 14
4	28	2	杂野俊夫	男	78	45	100	78	301
5	42	2	中西良之	男	45	80	100	67	292
6	55	1	福田靖男	男	60	58	82	90	290
7	17	1	今井利治	男	74	38	72	66	250
9	12	1	石川博	男	48	77	52	48	225
11					-SUBTOT	AL(9, E2:E1	0)		
12					SUBTOT	L(集計方法。)	的版1,【你明:	2])	

SUBTOTAL 関数は「オート SUM」ボタンで

【便利知識】

オートフィルタ機能によっていずれかの列 で絞り込みがされている状態で、列末尾の 直後のセルを選択して、オート SUM(Σ)ボ タンを押すと、「SUM 関数」ではなく 「SUBTOTAL 関数」が設定されます。 集計範囲などの条件は Excel が自動的に 登録してくれます。

ワンタッチ入力

774	а а а	₽75	• c* - & - 神入 雪	= <u>6</u> m ∧-9	(1 = 1-1791-	10. 7-	7 KM	इंटन	Book1	- Do
fx 時期 第2	5UM -	武法 (1) 法 (1) 武法 (1) 法 (1) 武法 (1) 法 (1) 武法 (1) 法 (1) 武法 (1) 法 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	RI MATE S NOTICE	(学列目的/教 時、 (ブラ)	风 81 株用/行列	07/ER 70	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	C Smoo Smoo R Smoo R Smoo Strates	と説 ・ 1月11日 開から作成 3月	シャ ベタ K H
111			V Je	-50810	1AF (8/15)1	10)				
A	A	В	С	D	£	F	G	н	1	
1	生徒番口	組 ▼	氏名 -	性別	国語 🗸	算数マ	現料(マ	社会。	11 -	
4	28	2	会野设夫	男	78	45	100	78	301	1
5	42	2	中否良之	男	45	80	100	67	292	1
6	55	1	福田靖男	男	60	58	82	90	290	1
7	17	1	今井利治	男	74	38	72	66	250	1
9	12	1	石川博	男	48	77	52	48	225	1
11	R 23				305	298	406	349	1358	
12										12

抽出されたデータのみを対象に合計値が算出される

【便利知識】

絞り込み状態から「すべて表示する」に戻した時も、また、別の条件で絞り込みをした 時も、SUBTOTAL 関数の式は変わることはなく、当該セルには抽出されたデータの みを対象に自動的に再計算された値が表示されます。

【便利知識】

いずれかの列で SUBTOTAL 関数の式をセットしたら、それをドラッグして他の列にコ ピーできます。

連番を振る

ー般に、行に連番を振る時には、ドラッグ などで「連続した数字を入力する」か、 「ROW 関数」(例:=ROW()-1)を用いま すが、オートフィルタ機能でデータを抽出し た場合には、非表示の行が飛び番になっ て、連続してくれません。

【便利知識】

「SUBTOTAL 関数」を使うと、オートフィル タ機能を働かせた場合でも崩れない連番 を振ることができます。

例: A2 のセル

=SUBTOTAL(3,\$B\$1:\$B2)-1

A3 のセル

=SUBTOTAL(3,\$B\$1:\$B3)-1

:

A10 のセル

=SUBTOTAL(3,\$B\$1:\$B10)-1

П	11977 • 1) 8 8	• @ • \$ •	•= <u>6</u>	ži =				Book1 ·	Excel
774	<i>∿</i> #−∆	999	柳入 翁	滴 ページ	L-(79)h	8K 7-	-9 校開	表示	♀ 実行したい	
Ê	* 2	133-99		11 * A*	A* = =	- %	計画し	て全体を表示す	8.3	
806	10 🔏 I	1 <u>1</u> -	🗆 • 🗠	· <u>A</u> - <u>Z</u>			日 セルを務め	らして中央憲え	- 🧐 - 9	6 1 12 22
990	08-F is		フォント		6		8.50		6	ne o
A2		I X	V \$4	-SUBTO	TAL(3,SB	\$1:\$B2)-1				
1	A	R	с	D	F	F	G	н	1.1	1.1
1	No.	生徒曾行	組い	氏名	住別マ	国語(算款 🗸	理科レ	社会	81 🔍
2	1	20	1	梅田孝子	女	95	89	90	98	372
3	2	56	2	藤田智子	女	90	82	95	92	359
4	3	28	2	杂野俊夫	男	78	45	100	78	301
5	4	42	2	中西良之	男	45	80	100	67	292
6	5	55	1	福田靖男	男	60	58	82	90	290
7	6	17	1	今井利治	男	74	38	72	66	250
8	7	61	2	山本貴子	女	52	55	67	60	234
9	8	12	1	石川博	男	48	77	52	48	225
10	9	57	1	软田裕子	女	48	60	50	40	198
11		1 2				590	584	708	639	2521

SUBTOTAL 関数を使って連番を振る

10	nen 🗉	n 8 5	. 0-8	-= 8	il •				Book1	- Excel
	· #	997	-	A-5		BK 7-		87	V IRFILIES	-
C.	み 単社・	別ゴシック B I U ・		11 + A 4		- *·		全体を表示す	6 (E.B.	
1997	R-P 5		2021		6		10.38		5	Be .
A2.		1 8	v fe	-SUBTO	TAL(3,\$BS	\$1:\$82)-1				
21	A	в	с	D	ε	F	G	н	1	30
1	No.	生徒番行	40 T+	氏名 -	住的	国語 -	算数 -	理科 -	社会 -	1+ -
4	1	28	2	全新使夫	男	78	45	100	78	301
5	2	42	2	中西良之	男	45	80	100	67	292
6	3	55	1	福田晴男	男	60	58	82	90	290
7	4	17	1	今井利治	男	74	38	72	66	250
9	5	12	1	石川輝	男	48	77	52	48	225
11						305	298	406	349	1358

データが抽出された状態でも連番が崩れません

SUBTOTAL 関数の最初の引数「3」は、データの個数(COUNTA)を求める、という 意味です。

A2 は、B1 と B2 の間のデータの個数(2)から 1 を引きますので、結果は 1 となります。

同様に、A3の結果は2となります。

おわかりのように、最後の引数には「複合参照」で行番号が可変になっていますの で、A2のセルに入力したら、後はドラッグすれば良いのです。

SUBTOTAL はフィルタで非表示となる行は集計の対象になりませんので、飛び番が 生じません。